



人道的活動

社会的なつながりは不安とうつ症状の軽減につながります¹

家庭の居心地の良さを取り戻す



韓国・ソウル市のウンピョンリハビリテーションセンターは、知的障害や身体障害を持つ50人の男性が暮らす家です。センターで日々を過ごし、交流を楽しみ、手作りの石鹸を販売して地域経済に貢献しています。「エンジェルス・ヘブン」は、入居者にとって安心できる場所です。

しかし、建物検査でこの施設が居住に不適切であると診断され、入居者たちは突然施設を追い出され、バスルームが1つだけの狭いアパートの3部屋で共同生活することを余儀なくされました。悲運なことに、施設の大規模修繕で限られた予算は底をつき、入居者たちは4年以上に渡り、「エンジェルス・ヘブン」の我が家に帰れなくなりました。

この惨状を知り、ライオンズは地元で寄付を募り、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)から10万ドルのマッチング交付金の提

供を受けて施設の修繕を完了させ、入居者たちの帰宅を支援しました。「入居者たちは、エンジェルス・ヘブンの環境があるからこそ生き活きと生活できるのです。LCIFは、政府機関と協力し、地域に身体を動かしたり、治療を受けたり、互いにつながりが持てる安全で衛生的で近代的なホームの建設に取り組むライオンズに力を与えてくれました。ライオンズとLCIFは、入居者の尊厳の回復に貢献しました」とインキョ・オーLCIF理事は話します。

「ライオンズとLCIFは入居者の尊厳の回復に貢献しました」



Lions Clubs International
FOUNDATION



困難を抱える社会的弱者

多くの人が病気や障害、高齢、ジェンダー、経済状況、家族状況から生じる困難をそれほど受けることなく生活していますが、一方で、世界では、たくさんの人々が深刻な困難を抱え、人道支援を必要としています。

障害者の3人に2人

がアジア太平洋地域に暮らしています²



7,500万人

がアジアで貧困線以下で暮らしています

中国、インドネシア、フィリピンに多くの東・東南アジアの都市貧困層が暮らしています³

≥2X

2050年までに、60歳以上の人口は倍増し～130億人になると予測されています
長期ケアの需要の増加⁴

これが世界の現状です。



世界人口の15%

が障害を持っています⁵



世界の子ども
の3人に1人

が貧困です⁶



～2,000万人

が毎年ホスピスケアを必要としています

～300万人がケアを受けています⁷

LCIFとライオンズ

奉仕に資金を提供し、社会に解決策を提供する

1968年以来、LCIFは世界中のライオンズの奉仕に交付金を提供して支援しています。私たちは支援を継続し、ライオンズがそれぞれの地域やコミュニティーへの支援を深めることを支援します。

lCIF.org/humanitarian

出典/注: ¹スタンフォード医学部; ²世界銀行、世界保健機関; ³ボルゲンプロジェクト。*国連; ⁴世界銀行グループ。*ユニセフ; ⁷世界規模のホスピス緩和ケア同盟および世界保健機関。交付金の上限は変更される場合があります。

マッチング交付金
建設や設備整備に交付金を提供します

1万～
10万ドル

地区および
クラブシェアリング
交付金
地区やクラブの奉仕事業に当てられます

交付金額は
様々です

レオ奉仕交付金
レオが主導する事業に交付金を提供します

1,500ドルまで
地区
5,000ドルまで
複合地区

食糧支援、糖尿病、小児がん交付金も利用できます。



LCIFは、地域や世界各地でより大きなインパクトをもたらすライオンズの奉仕に交付金を提供して支援するライオンズクラブのグローバルな財団です。LCIFの資金の大部分はライオンズからの寄付金であり、寄付金は全額、ライオンズの奉仕を支援するLCIFの各種交付金および事業資金として使われています。

人道支援は「キャンペーン100:奉仕に力を」が支援する重点分野の1つに過ぎません。世界中のライオンズメンバーとクラブから寄せられる寄付のおかげで、キャンペーン100は、視力保護、青少年支援、災害援助、人道支援の分野で行われるライオンズの奉仕が与えるインパクトを高め、糖尿病の世界的な蔓延と闘い、小児がん、食料支援、環境保全を含む重点分野における問題解決を前進させることができるよう力を与えています。

あなたの財団に寄付をして、あなたの奉仕を前進させましょう

lionsclubs.org/ja/donate